

稚内港に大型船を係留するための連絡橋の架設が完了 ～「現地記者説明会」（12月10日）を開催します～

稚内開発建設部が整備を進めている「稚内港末広地区クルーズ船等対応施設」のうち、全3基の連絡橋の架設が完了しました。これにより、大型クルーズ船等の係留ロープを係船柱に繋ぐ際の作業の安全性や効率性が向上します。

稚内開発建設部では、大型船舶の寄港需要が高まっている稚内港において、大型クルーズ船やサハリンプロジェクト関連の調査船等の係留を効率的に行い、かつ、安全性の向上を図るため、平成28年度より既存岸壁を活用した末広地区クルーズ船等対応施設の整備を進めております。

平成29年度は老朽化した岸壁の改良工事及び海上に係留ロープを繋ぐ係船柱の設置を行いました。

平成30年度は既設岸壁と各係船柱間を渡るための連絡橋を6月に1基、11月に2基架設し、11月30日に全3基の連絡橋の架設が完了しました。

下記のとおり、連絡橋架設完了に合わせて「現地記者説明会」を開催いたしますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 平成30年12月10日（月）13:30～15:30
- 2 場 所 稚内港末広ふ頭 東岸壁先端（別紙1の場所に集合願います。）
- 3 説明内容 稚内港末広地区クルーズ船等対応施設の連絡橋架設状況（別紙2のとおり。）
- 4 参加申込 荒天等により説明会を急遽、中止することがありますので、ご連絡先確認のため、現地記者説明会に参加を希望される場合は12月7日（金）12:00までに以下の問合せ先へお知らせ願います。
- 5 その他 稚内港末広ふ頭はソーラスフェンスに囲まれた立入制限区域となっています。フェンス内に立ち入るには、①顔写真入りの身分証明書、②身分証明書等に記載された情報により会社等の確認、③立入目的の確認が必要となります。立入ゲートに警備員がおりますので、管理台帳へ記入をお願いします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

稚内港湾事務所 第1工務課長 金子敏志 電話 0162-33-2758

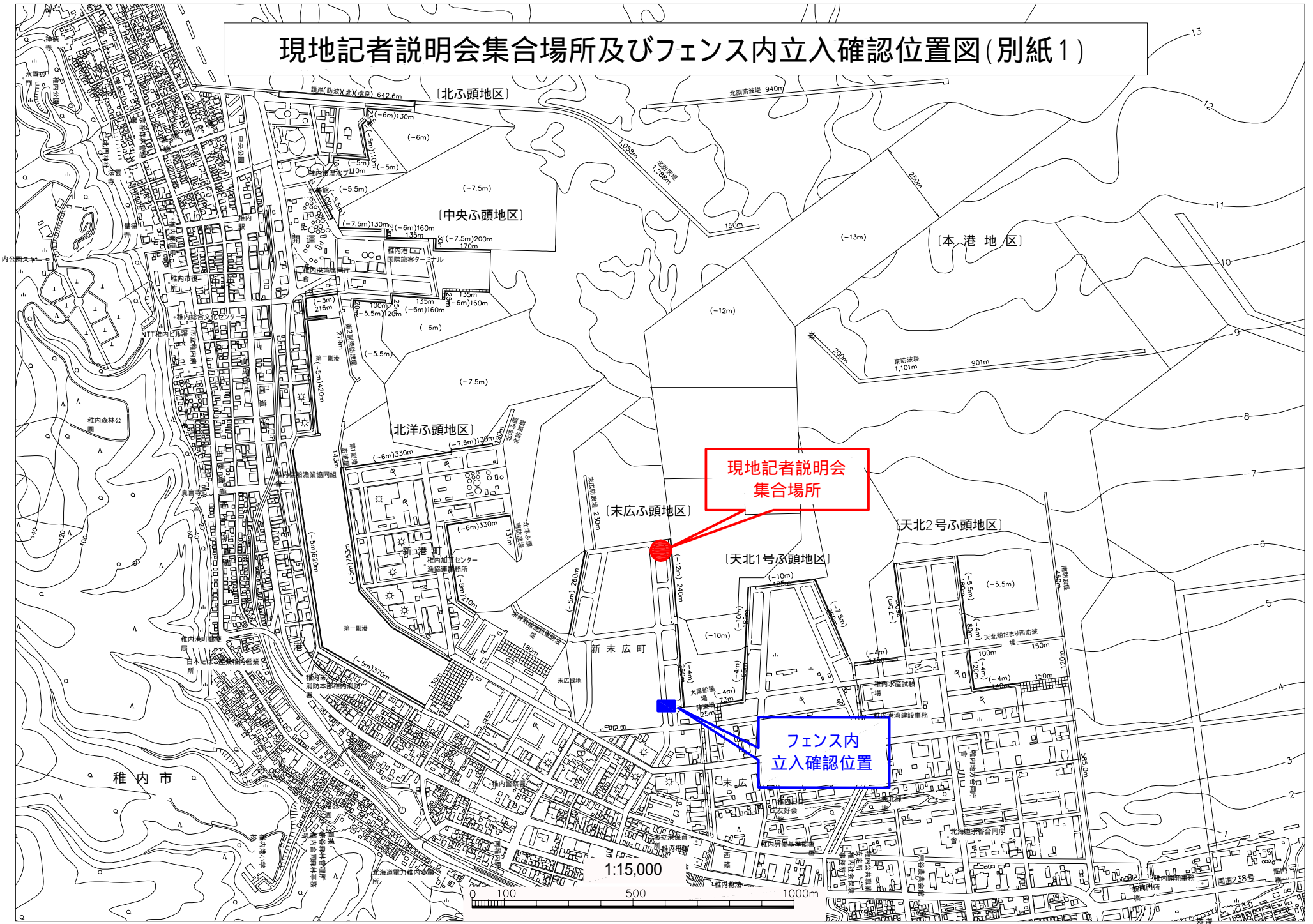
第1工務課計画係長 坂下 勲 電話 0612-33-2758

稚内開発建設部ウェブサイト <http://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_wk

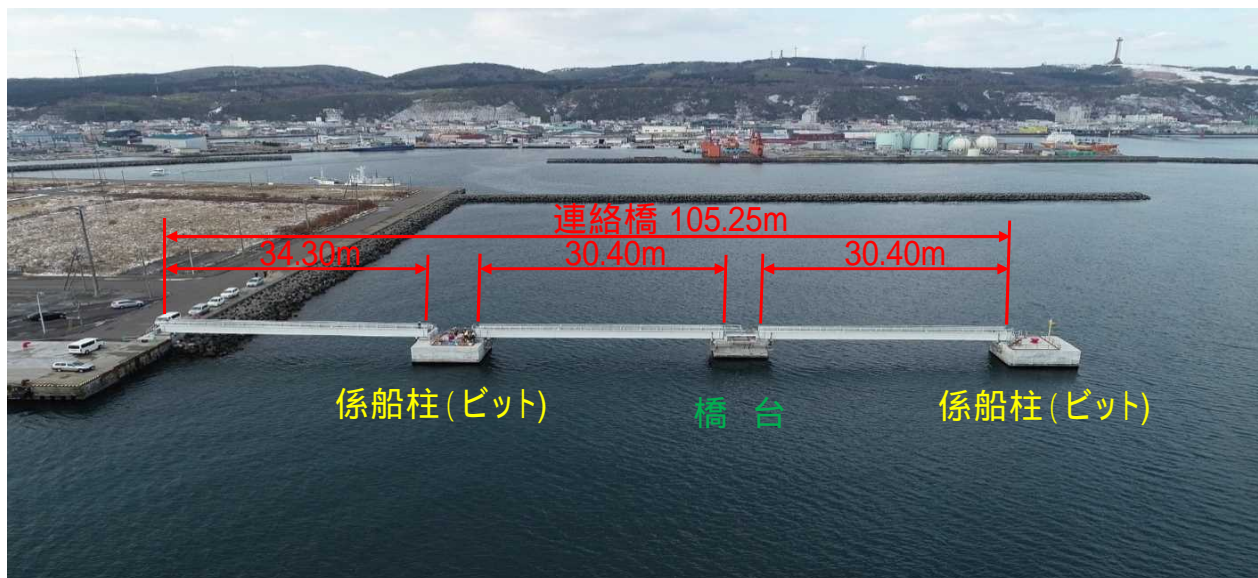


現地記者説明会集合場所及びフェンス内立入確認位置図(別紙1)



【別紙2】 稚内港末広地区クルーズ船等対応施設 連絡橋架設状況

全 景



架設状況

